

十神山



会報



安来節

YASU GI BUSHI

発行所 安来節保存会

〒692-0064 島根県安来市古川町534 TEL 0854-28-9988 FAX 0854-28-9393 http://www.y-hozon.com/ E-mail:admin@y-hozon.com



平成18年度 安来節全国優勝大会

猛暑の中、安来節保存会最大イベントである「安来節全国優勝大会」が例年どおり8月15日から17日までの3日間、安来市民体育館で開催されました。昨年から加わった銭太鼓と熟年の部に出場される方々も増えてきました。今年度は、女性の方々の入賞が目立ち、安来節の更なる発展が期待できる大会でありました。

入賞者一覧表

Table with columns for Department (部門), Rank (順位), Branch (支部名), Name (氏名), and various award categories (優勝, 準優勝, 第三位, 奨励賞) across different age groups (師範, 熟年, 准師範, 三段, 二段, 初段, 一級, 二級, 初少段年, 一少級年, 二少級年, 三少級年).

銭太鼓の部

- 優勝 岡山支部 坂本真希子, 坂本美智子, 小村美都子, 安田美美子, 高崎敦子, 守屋美和子
準優勝 湖陵支部 岡本訓光, 佐原静子, 松原所郁子, 別所真理子, 持田真伏子
第三位 本部道場B 青戸登志子, 岩中光時子, 若土江幸里, 土入富美子, 青田中渡早由

団体の部

- 優勝 加茂支部 妹尾なみ, 石河百合子, 石河百英
準優勝 益田支部 山根哲朗, 加藤美枝, 青山真由美, 山崎真由美
第三位 湖陵支部 小林重秀, 大鐘推由, 周藤加梨
奨励賞 松江支部 長谷川恭久, 福田輝哲, 安小達村哲二
神門支部 野安部恵美, 安勝部明三, 阿片奇三克

ご協賛披露

- 安来市長賞, 山陰放送賞, 審査員特別賞, 伯太町観光物産協会, 安来特産品組合, 小川かまぼこ, ギフトセンター丸新, 安来節屋, 野坂亮利賞, 広瀬町観光協会賞, 安来市観光協会賞, 清水・さぎの湯, 安来市教育長賞, 足立美術館賞, 安来市観光協会賞, V.L.C賞, 安来特産品組合賞, 安来市長賞, 金鳳賞, 安来商工会議所会頭賞, JAやなぎ組合賞, 西村堂賞, 守谷宗光賞, エッグ賞, 銭太鼓の部 優勝チーム

### 少年初段の部 優勝者

二年連続少年初段の唄で優勝することができて、本当にうれしかったです。優勝できたのは、いつも指導して下さいました先生方や周りの人の協力があってからだと思えます。今回上手な方がたくさんおられたので、その中で一位を取る事ができて本当にうれしかったです。この結果で満足せずにもっともっといい唄が歌える様に努力していきたいです。これからも楽しく安来節を続けていきたいと思っています。最後にいつも教えて下さるみなさん本当にありがとうございます。これからもがんばりますのでよろしくお願ひします。



赤坂 結花 (東伯支部)

唄

優勝した時は信じられませんでした。自分では「ダメだったな。もうちょっとおちついてやればよかったな」と思いました。自分のが終り、みんなを聞いていると、どれも上手に聞こえました。「今年も優勝ダメだな」とあきらめていました。でも優勝と言われた時は、言葉が出ないほどとてもうれしかったです。優勝旗を受け取った時、本当に優勝したんだなとここで実感しました。今後は、いろいろな所で安来節をひき、世界に広めていきたいと思っています。



岩田 健吾 (本部道場)

絃

今年の安来節全国大会は鼓で優勝する事が出来てとてもうれしいです。先生である祖母から安来節の唄、三味線と習い、一番後から鼓を習い出したので、大会前は鼓の練習には僕なりに力を入れてきました。それで優勝する事が出来たので、練習は大切だと思っていました。これからは唄や三味線にあと踊りも鼓みたいにか一杯がんばります。指導して下さいました先生方ありがとうございます。これからもがんばっていききたいと思っています。



安藤 龍正 (関西支部)

鼓

僕は、おじいちゃんが踊っているのを、ふざけてまねをしていただけなのに今では大会に出て優勝したことを思うと、ちょっと不思議な気がします。今は友だちや、弟と三人でじいちゃんに教えてもらっています。もし、じいちゃんがいなかったら、どうなっているんだろうと時々考えます。今年も初段の人が多いし、他の人の踊りを見て、ダメかなと思っていたので、自分の名前が呼ばれた時はその分もふくめてうれしかったです。大会で友だちができたこともとてもうれしかったです。また来年も会いたいです。おじいちゃんとお世話になった人ありがとうございます。



松縄 健太 (関西支部)

踊

### 師範の部 優勝者



藤原 眞千子 (和歌山支部)

師範の部 唄優勝、十八番と発表された時は耳を疑うくらいビックリしました。平成十八年は最高の親孝行をさせていただきました。心より御礼申し上げます。思えば平成八年に一級の部で初出場、以来毎年全国優勝大会へ足を運んでいました。いつか師範になつたらあの舞台で唄いたい！と云う思いが叶ったのでしょいか、二度目の挑戦で最高の賞をいただき感謝無量です。一字一句、歌詞に込められた意味を自分らしく表現できればという気持ちで唄いました。これからもこの感動を忘れず正調安来節を愛唱し続ける事を誓います。今後共々指導の程よろしくお願ひ致します。感謝



河本 敬子 (松山支部)

私が師範の部で優勝出来たなんて今でも、まだ夢のようです。三味線を習い始めたのは、六歳の頃です。そして安来節を始めたのが高校を卒業してからです。初級の頃は毎年の様に全国大会に出場してました。それから結婚、出産で少しの間安来節をお休みしてました。そして昨年からはまた復帰しました。今年優勝出来たのは、初級の頃から熱心に指導して頂いた石岡邦宏先生、当日控え室でアドバイスを頂いた先生方そして家族の協力のおかげだと思っています。表彰式の時優勝の重さを感じました。まだまだ未熟な私ですが歴代優勝者の方々の名を汚さぬようこれからもがんばって参りたいと思います。



錦 織 文 夫 (宍道支部)

昨年は鼓で三位に入賞させて頂き、今大会では結果発表の時、鼓の部優勝は六十一番と私の名前を発表された時は「まさか私が」「え何で私が」優勝？と喜びどころか驚きの一瞬でした。いざいざ近い将来は深紅の「優勝旗」をの欲望は持っていたもののまさか今大会で優勝出来るとは夢にも思っていませんでした。太鼓の音、小鼓の音、そして絃のリズムとの調和を心がけ、唄の邪魔にならないように心がけ、力を抜いて打ったのがよかったかと思っています。温かく御指導を頂いた諸先生方に感謝し優勝の名に恥じない様、一層の精進を重ね安来節の更なる発展、普及、継承に努力をしたいと考えています。どうか今後共々よろしく御願ひ申し上げます。家族にも大変感謝しております。ありがとうございます。



石塚 国夫 (東京支部)

私は東京支部石塚国夫と申します。平成十八年八月にて全国優勝大会の師範の部・踊で優勝させていただきました。本当にありがとうございます。まさか私が優勝するとは思っていませんでしたので本当にびっくり致しました。ありがとうございます。これからも安来節の仲間の皆様と一緒に練習をさせていただきまして、もっともっとがんばって行きたいと思っております。よろしくお願ひ致します。安来節保存会事務局の皆様、審査員の皆様そして本部道場の皆様本会にお世話になりました。ありがとうございました。

### 団体の部 優勝チーム

#### 加茂支部の皆さん



後列左より 陶山朋之さん 妹尾なおみさん 石河重馬さん  
前列左より 富田英好さん 石河百合子さん

代表 富田 英好

加茂支部は昭和四十九年四月設立以来三十三年目で初の「団体優勝」です。それぞれの部門(唄・絃・鼓・太鼓)で技術向上をめざして頑張っています。指導者から教わったことは、初心にかえり、素直に耳を傾けることにより、五人が心を一つにし集中して練習に励みました。その成果が実り今年度団体優勝に繋がりました。成績発表で、団体優勝二七番加茂支部、感謝無量、感謝、感激でした。今回の優勝を機に、更なる技術向上にむけて精進を重ねていきたいと思ひます。応援ありがとうございます。

### 銭太鼓の部 優勝チーム

#### 岡山支部の皆さん



代表 坂本 真希子

「みんなで楽しもう」をモットーに優勝大会に向けて練習に励んできました。本番当日は、どのチームも闘志に燃え、すごく緊張感のある中、いよいよ舞台へ。メンバー全員で心を一つにして夢中で大会にのぞきました。そして見事、優勝。これも御指導頂いた神原彰先生をはじめ、岡山支部の地方の先生方のおかげです。この経験を生かし、これからも練習に精進していきたいと思ひます。本当にありがとうございました。

### 事務局からのお知らせ

安来節のしおり(平成十八年度版)に誤りがございました。追加、訂正してお詫びいたします。

#### 【訂正】

P 20・二段の部  
 (誤) 奨励賞 岡山支部 藤川ゆかり  
 (正) 奨励賞 岡山支部 藤吉ゆかり

#### P 111 ◆岡山支部

(誤) 代議員 三宅良貞 TEL  
 (正) 代議員 三宅良貞 (F) 兼

#### P 147 ◆岡山支部

(誤) 絃 初段 山崎弘子  
 (正) 絃 初段 小崎弘子

#### P 152 ◆大阪支部

(誤) 鼓 二段 南 佐知武  
 (正) 鼓 二段 南 佐知武